

令和7年度 事業計画（案）

事業区分	事業内容												
1 鉄道利用促進事業 〈予算額〉2,917,000 円	◇ＪＲハイキング造成モデル事業 (500,000 円) 山陰本線（竹野～居組間に限る。）・播但線（竹田～生野間に限る。）の駅を起終点とし、沿線の地域資源を活かした新たなツーリズムを創出するガイド付きハイキングツアーを造成・実施する事業者、地域活動団体等を支援し、同線の魅力向上及び利用拡大を図る。 ・補助額：1 件あたり最大 10 万円（定額） ・スケジュール：7 月下旬 募集 8 月 審査会・交付決定 ◇乗って守ろう！山陰本線「浜坂・香住・竹野駅ペイ」 (1,767,000 円) JR 山陰本線の利用促進のため、豊岡市が竹野駅で実施していた「竹野駅ペイ」の仕組みを香美町・新温泉町へ拡大して実施し、地域振興および利用促進を図る。 ・実施期間：9 月～12 月末（クーポン券が終了した時点で配布終了） ・クーポン券利用期間：2 月末 ・配布枚数：15,000 枚 ・対象者：下記の要件をすべて満たす方 (1)浜坂駅、香住駅、竹野駅で乗車券類（特急券、定期券を含む。）を購入した方 (2)浜坂駅、香住駅、竹野駅で乗降した方 (3)新温泉町、香美町が実施する他のＪＲ利用促進補助制度を利用していない方 ・実施方法：乗車券等の購入金額に応じて、下記の表のとおりクーポン券を配布 <table border="1"> <thead> <tr> <th>乗車券等購入金額（円）</th><th>配布クーポン券額面</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>500～999</td><td>100 円分</td></tr> <tr> <td>1,000～1,499</td><td>200 円分</td></tr> <tr> <td>1,500～1,999</td><td>300 円分</td></tr> <tr> <td>～</td><td>～</td></tr> <tr> <td>10,000～</td><td>2,000 円分</td></tr> </tbody> </table> 豊岡市：竹野駅窓口にて乗車券類等を購入した方へクーポン券を配布 香美町新温泉町：乗車後に役場の企画課窓口にてクーポン券を配布 ◇兵庫県・鳥取県の鉄道利用促進連携事業 (200,000 円) 鳥取県東部地域鉄道利用促進実行委員会と連携して、乗車特典の提供により、特急はまかぜの利用を促進	乗車券等購入金額（円）	配布クーポン券額面	500～999	100 円分	1,000～1,499	200 円分	1,500～1,999	300 円分	～	～	10,000～	2,000 円分
乗車券等購入金額（円）	配布クーポン券額面												
500～999	100 円分												
1,000～1,499	200 円分												
1,500～1,999	300 円分												
～	～												
10,000～	2,000 円分												

	◇レンタサイクル利用補助事業の実施（４月～１１月）（４５０,０００円） 兵庫県但馬・鳥取県東部地域の交通・観光連携協議会等と連携して京阪神からの鉄道利用者に対するレンタサイクル利用補助事業を実施し、２次アクセスの充実による鉄道利用促進につなげる。 例年の実施期間は８～１１月だが、大阪・関西万博の開催と同時に開始することで、万博開始直後の盛り上がりを活用する。
２ 鉄道利用啓発事業 〈予算額〉１５０,０００円	◇豊岡車両基地見学会の実施（１５０,０００円） 地域住民（子ども）の鉄道への興味を高め、利用促進につなげることを目的に、普段見ることのできない車両基地の見学会を実施する。あわせて、乗り方講座などの学習（モビリティマネジメント）イベントを実施し、鉄道利用を働きかける。
３ 鉄道利活用事業 〈予算額〉１４,７６９,０００円	◇但馬地域における公共交通の利便増進に向けた人材育成業務（１４,７６９,０００円） 山陰本線沿線地域における公共交通の連携強化を推進することを目的に、国交省の令和７年度「交通空白」解消等リ・デザイン全面展開プロジェクト「モビリティ人材育成事業」に応募したところ、５月１２日付で採択された。持続可能な地域公共交通を維持していくため、シームレスな移動等、利便増進を図るべく、公共交通の専門的な知見を有する人材を育成する。
４ 協議会の運営 〈予算額〉２２４,０００円	◇事務費（２２４,０００円）